

総務委員会会議録

- 1 期 日 平成30年9月20日(木)
- 2 会 場 第3委員会室
- 3 開会時刻 午前10時19分
(休憩 無し)
- 4 閉会時刻 午前11時00分
- 5 出席者 委員長 二村 禮 一 副委員長 寺田 幸弘
委員 鈴木 正 治 委員 草賀 章吉
委員 山本 行 男 委員 鈴木 久裕
委員 富田 まゆみ
- 当局側出席者 市長、総務部長、企画政策部長、市民協働部長、
危機管理部長、消防長、南部行政事務局長、
会計管理者、議会事務局長、所管課長
- 事務局出席者 議事調査係 鈴木
- 6 審査事項
- ・議案第68号 平成30年度掛川市一般会計補正予算(第3号)について
第1条 歳入歳出予算の補正
歳入中 所管部分
歳出中 第2款 総務費
第10款 教育費(第6項)
第12款 公債費
第2条 地方債の補正
- 7 協議事項 ・閉会中継続調査申し出事項について 10項目
- 8 会議の概要 別紙資料のとおり

以上のとおり、報告いたします。

平成30年9月20日

市議会議長 鈴木 正 治 様

総務委員長 二村 禮 一

8 会議の概要

平成30年9月20日（木）午前10時19分から、第3委員会室において全委員出席のもと開催。

1) 委員長あいさつ

2) 当局（市長）あいさつ

3) 付託案件審査

- ①議案第68号 平成30年度掛川市一般会計補正予算（第3号）について
第1条 歳入歳出予算の補正
歳入中 所管部分
歳出中 第2款 総務費
第10款 教育費（第6項）
第12款 公債費
第2条 地方債の補正

第12款 公債費、第2条

[財政課、説明 10:21 ~ 10:26]
[質 疑 10:26 ~ 10:30]

○二村禮一委員長

財政課の説明に対する質疑をお願いします。

○草賀章吉委員

元金が増えて利息は減ることについて、利息が減ったときになぜ元金が増えるのか。

●都築財政課長

特に大きい影響は、臨時財政対策債の利率の見直しである。平成19年度に借り入れた分になるが、当時の借入利率が1.3%から0.01%になった。償還は元利均等払いなので、返す金額は同じだが利率が減ったことにより、元金の部分が増えたことにより、元金の増額となった。元利均等払いは、返す金額は同じだが利子が減ったので、元金の割合が増えた。

●高柳総務部長

元利均等なので、全体の金額は変わらない。ただし、利率の部分が減ったので、元金部分が増える。ただし、返す元金は年が進むにつれて元金の減る率が徐々に減っていくので、元金の返す金額自体は変わらないが、最初の部分に元金の返す比率が上がってきた。

○二村禮一委員長

平成19年度の見直しになるが、毎年見直していくのか。

●都築財政課長

臨時財政対策債は利率見直し方式で借り入れしているので、毎年見直しとなる。

○鈴木久裕委員

特例債なのか。

●都築財政課長

臨時財政対策債である。

○二村禮一委員長

以上で質疑を終了する。

歳入のみ

[危機管理課、説明 10:32 ~ 10:33]
[質 疑 なし]

- 二村禮一委員長
危機管理課の説明に対する質疑をお願いします。
- 二村禮一委員長
以上で質疑を終了する。

第2款 総務費

[生涯学習協働推進課、説明 10:34 ~ 10:35]
[質 疑 なし]

- 二村禮一委員長
生涯学習協働推進課の説明に対する質疑をお願いします。
- 二村禮一委員長
以上で質疑を終了する。

第2款 総務費

[文化振興課、説明 10:36 ~ 10:37]
[質 疑 10:37 ~ 10:42]

- 二村禮一委員長
文化振興課の説明に対する質疑をお願いします。
- 鈴木久裕委員
財源は一般財源になるのか。
- 大井文化振興課長
そうである
- 富田まゆみ委員
先日写真付きで頂いた資料の6頁の所にある板の部分がひどくなっている写真があるが、最近
は防腐処理を施しているものがあるが、なるべく風化が抑えられるような素材をできるだけ使用
してメンテナンスに費用が掛からないようにすることは可能か。
- 大井文化振興課長
シートがだめになって漆喰に影響したので、今回の台風により致命的なダメージを受けてしま
った。重要な点だと思うので、今回の修理費で対応する中で検討していきたい。
- 富田まゆみ委員
シートではなく木の部分が朽ち果てている。そこにシートを貼るということではなく、木その
ものに防腐処理のような傷みが進行しないものがあるので、そういうものをできるだけ使用して、
メンテナンスの負担を減らしたらどうか。
- 大井文化振興課長
その点についても、業者と話を進めていきたい。
- 二村禮一委員長
台風12号で被害を受けたが、ある程度傷んでいる部分は把握しているのか。また修理計画はあ

るのか。

●大井文化振興課長

平成6年の4月3日に開門し24年程度経過した。お城や御殿もかなり傷んでいるところがある。今後、修繕計画を視野に入れて検討していきたい。災害の度に、このように補正するのは本来ではない。今後は計画的に補修できるように検討していきたい。

○鈴木正治委員

来年はラグビーがあり大勢の観光客が来ると思うので、それまでには、綺麗に見えるように早急に対応してほしい。

●大井文化振興課長

できる限りやっていきたい。

○鈴木久裕委員

回りの樹木が大きくなってお城が見えにくい。その辺も庁内で考えて欲しい。

●大井文化振興課長

周辺の樹木の管理は公園の管轄になるが、景観を損なわないように検討していきたい。

○二村禮一委員長

以上で質疑を終了する。

第10款 教育費

[スポーツ振興課、説明 10:43 ~ 10:44]

[質 疑 10:44 ~ 10:48]

○二村禮一委員長

スポーツ振興課の説明に対する質疑をお願いします。

○山本行男委員

スポーツ施設のネットなどへの影響だが、最近ハリケーンのような雨風になっている。設計段階での見直論はあるのか

●山梨スポーツ振興課長

市の施設にはゴルフの練習場のように高い物があるか、今思い出せないが、今回被災したのは高さが3メートル程度のネットフェンスに張ってある網がめくれた。今までと風や天候が違うので情報収集しながら検討を進めていきたい。

○草賀章吉委員

今回のような被害には、国や県からの補助が出るのか。

●高柳総務部長

今回被害のあった教育施設や文化施設など色々あるが、一般的には土木施設や農林施設については国の補助採択を受けやすい。今回についても補助採択を考えているが、可能性のあるものとしては、小学校、中学校の防水シートが剥がれた部分は補助対象の見込みがあるので、申請していきたい。特別交付税には災害の関係があるので、その中でこのような施設も対象にしてもらえれば県と調整して申請できるようにしていきたい。

○二村禮一委員長

以上で質疑を終了する。

〔委員間討議〕

○草賀章吉委員

相当な被害を受ける前提で考えると、その辺も国に考えて欲しいと言っていく必要があると思う。

●松井市長

色々な意味で災害の状況が過去のものと比較にならないような被害の状況なので、災害で対象になるように毎回市長会では要望している。少し災害についての従来の考え方を変えていく。例えば、土砂災害には避難してと言うのではなく、居住地そのものを移動したい人には支援をすると同時に、前々から言っているが、農地を持っていても通常の農振の除外と転用の手続きを県が持っている権限を市に下ろせと言っている。基礎自治体の首長はみんな思っている。災害については、考え方の見直していかなければいけない。関西空港が高潮でなる。地盤沈下が3メートルくらいあったので、5メートル補修した。1000年に1度で対応出来る話ではない。少し見方と変えていかないと被害が大きくなるので、被害を未然に防ぐ意味で事後に仮設住宅ではなく、前倒しで予算措置して対応すれば、復興住宅が10必要だったのが3で済むように事前対策に費用を掛ける。これはかなり前から国にしているが前に進んでいかない。今回の災害を見ると事前に対応を投資する考えを国に言い続けなければいけない。実際は長寿命化を行うことが必要で、それが出来ないの、被害が大きくなる。その部分の財源の確保が必要で、200以上の公共施設を抱えているのも全て保障するのも難しい。半分になればもっと対応出来ると思う。必要な事は国や県に要望していきたい。

○富田まゆみ委員

プールの問題について、今回大須賀のプールのシートの保全ということになっているが、大東を含めた利用状況を見込んだ上で本当に地域の人にとってはなくなったら困るからおいて欲しいというのはあるが、利用がかなり減っているということも聞いているので、それを考えたときにやはり公共施設の維持管理ということを含めると、総量としてプールをいくつも持ってなければいけないのかということも今後検討しなければいけないと思う。数が分かれば教えて欲しい。

利用が減っていると聞いている。公共施設の維持管理を考えると、プールを持つ必要があるのかを検討しなければいけない。

●松井市長

教育委員会の方では、既に検討してプールは何校かで使うような方向に舵を切っている。全ての学校にフルセットであるというのではなく、足の確保さえ出来れば利用できるということで、進めている。

●山梨スポーツ振興課長

大東プールの利用者は29年度の実績で4,132人である。

○鈴木久裕委員

災害に対する保険制度はないのか。

●都築財政課長

公共施設については、保険を掛けている。保険対応が出来る部分は活用していきたい。

〔討 論〕

なし

〔採 決〕

①議案第 68 号 平成30年度掛川市一般会計補正予算（第3号）について
第1条 歳入歳出予算の補正
歳入中 所管部分
歳出中 第2款 総務費
第10款 教育費（第6項）

第12款 公債費
第2条 地方債の補正

全会一致にて原案とおり可決

4) 協議事項

閉会中継続調査申し出事項 10項目

閉会中継続調査申し出事項 10項目で了承

5) 閉会 [11:00]